

長島文芸

明神俳句会

浜風に揺れて菜花の黄が深む
 帰り荷の秣に混じる花菜の黄
 菜の花や里の灯りに道の駅
 水仙花とぎれとぎれの街灯り
 病床の父に写メール鶴が引く
 鶴引くや帰る事なき黄泉の母
 定位置に舫う釣り舟鶴北へ
 山肌を染める夕日や鶴帰る

平山 勝子
 二階堂妙子
 江口 令子
 平山 風鳥
 大堂 早苗
 筑前 初市
 迫口 君代
 関 佳代美

一般作品

幸せわ思ふ仕事が出来てこそ
 健康なのよ言うことなるや

町田 末則

町立図書館おすすめBOOK

新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から
 おすすめのものをピックアップ。
 バラエティーに富んだ
 新刊を紹介します。

町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500



東大生が教える！超暗記術

徳田和嘉子 著

たった1年で東京大学法学部に合格した徳ちゃんの暗記術を大公開！ 同じ時間でも「効率よく勉強する」時間を積み上げていけば、成績は伸びます。みなさん、長い時間、勉強してはいけません！

町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

みいつけた

畠中 恵 著



ひとりぼっちで寂しく寝込む幼い太郎が見つけた「お友だち」は、古いお家に住み着いている小さな小さな小鬼たち。ちゃんと仲良くなれるかな？ 「しゃばけ」シリーズから飛び出した、ビジュアル・ストーリーブック。

長島短歌会

電話あり満洲の友今は千葉
 あ・国果てて何をか言わん

鶯出 成人

凧ぐ沖に勢ひて過ぐる貨物船
 津波の如き余波迫り来る
 馬鈴薯の芽の出揃ひし後の霜
 萎へし若芽を日射は照らす
 きつちりと刈り込み終へし庭の木木
 枝葉すがしく陽の透きとほる
 十六夜の月冴へわたる土俵には
 無数に残る子等の足跡
 音高く漁船の帰る夕港
 共に入りこし鯛が跳ねる

本田 幸子
 町田キクエ
 松元 睦子
 吉田 映子
 岩下 ち江

廃業決め佇む庭に鳴く鴉
 晩秋の夕陽わが影を引く

樫平 頼子

ゆり返す地震の如きわが体
 安定なるや定かにあらず
 わが歌の道標なる伯母逝きて
 面影深みゆくひと月なりき
 裏木戸に朱散りたまる落椿
 棒もて寄する青苔の上
 怖ずおすと高齢者講習の門くぐり
 同年配の和の中に居り
 明け方の板場の沖に烏賊を釣る
 船の灯強く回り明るし
 亡き夫の面輪うつして生れ来し
 曾孫麟太郎幸せにあれ
 落ちるとも咲きたるままの寒椿
 首に掛けぬし幼日ありき

岩富八代子
 米尾 和子
 長野 敬
 中山タマエ
 浜田美代子
 浜畑 松枝
 林 ヒロ